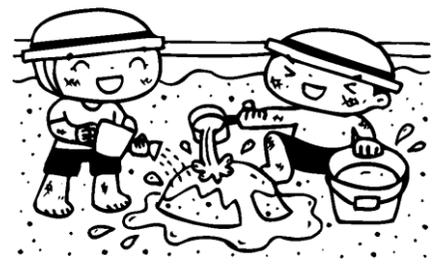


えんちょう先生の わくわくだより NO. 9



泥んこや水は、こどもの気持ちを開放し、
笑顔いっぱい、お喋りいっぱいになるね！

参議院選挙が公示され、7月10日には投票となります。18歳からの選挙が始まる初めての選挙になりますね。園のあり方や、こどもの育つ環境等、国政と大きな関わりがあります。みんなでよく考えた1票を入れたいですね。さて、年長組さんが掃除をしてくれた二つのプールで、待ちに待ったプール遊びが始まります。見ている年中さんに先生が「年長さんが掃除をしてくれて嬉しいね」「みんなも年長組になったら掃除してよ」と声を掛けてくれました。年少組さんも年長さんを、にこにこ見ていました。年長さんは、掃除？という名の、初プールを楽しんだようでしたが、すっかり綺麗になったプールが明日のプール開きを待っています。明日は、いいお天気になるといいね。

最近、テレビでも、保育のあり方についての放送をよく目にします。ある時には、カードをめくりながら、四字熟語をぺらぺらと言うIQ120という幼稚園が、片や、障害のある子どもみんな一緒に縦割り保育で、子ども達に考えさせ動かしていく保育が・・・一園一園、地域も環境も違う訳ですが、私達は、乳幼児期の子ども達にとって何が大事なのか？子どもはどうやって大きくなるのか？生きていく為の大事な力は何か？を問い続け、職員みんなで勉強をしていきたいと思っています。目新しい事に、すぐにとびつくのではなく、一人ひとりが大事にされながら大きくなっていける生活を、丁寧にゆっくり造っていきたくと思っています。

昔の人は、「こどもに水や土をかまわせないと瘡かさの虫が出る」とよく言いました。「瘡の虫」という病名があるのかどうかは、よくわかりませんが、よく病気をする、眠りが浅くすぐに起きてしまう、食欲が細い、激しく泣き、ひき付けを起こす、よく病気をする、夜泣きが激しい、イライラして落ち着かないなどの小児のヒステリー状態を言った物です。どろんこや水遊びをする時の子ども達は、目をキラキラさせて、いつもより口もなめらか、「コーヒーが出来たよ」「おだんごどうぞ」「うわ～つめたーい」など言葉がぼんぼんとび出します。水や土は、みんなが使ってもなくならないし、喧嘩をする事なくみんなが使えます。砂場の砂に少し水を混ぜれば、お団子ができるし、沢山混ぜればどろどろのヨーグルトみたいになる。もっと混ぜればコーヒーにもなるし・・・。本能的に、「楽しい」「気持ちいい」と感じながら、子ども自身が働き掛けた事によって、どうにでも変化していく土や水。そんな遊びは、子ども達の体や気持ちを開放し、本来の自分を表に出しやすくしてくれる様です。夏ならではのこんな遊びをいっぱいさせながら、こどもの良さを見つけ、こんな所でも、自己肯定感を育てていきたいと思っています。

今、年長さん はりきっています！

りっぱなたまねぎを収穫！



お母さんの花には
小さなキュウリが
ついているね



6/22日
今日は、畑の草取りを頑張ってから、プール掃除をしてくれた年長さん。草取り機の使い方も上手になって、ジャガイモの葉っぱを食べちゃう黄色テントウムシも退治したよ。大きなタマネギも収穫。さすが年長さん、大間に合い、小さい子が頼もしく見えています。

先生に作って貰った缶ポックリで



つめたーい
これ、洗っちゃお



ポエム

親は子を育ててきたと

言うけれど

勝手に赤い畑のトマト

俵 万智

サラダ記念日より